

部門	公所名	工事名	受注者	頁
測量	中南	遠部・久吉ダム堆砂測量業務委託	(株) キタコン	3
	三八	五戸川外河川管理施設点検業務委託	(株) コサカ技研	
	西北	蒔田五所川原線積寒地域道路整備(防雪)用地測量業務委託	(株) 常磐測量設計	
	下北	国道279号道路災害防除測量業務委託	(株) 三栄	
	下北	木目海岸維持測量業務委託	(有) 下北測量	
土木 (県内)	東青	三厩停車場竜飛崎線橋梁補修(鑄泊沢橋)設計業務委託	(株) キタコン	5
	東青	国道103号八甲田大橋外橋梁定期点検業務委託	(株) ニッソク	
	中南	浪岡北中野黒石線交通安全施設整備設計業務委託	(株) 大和コンサルタント	
	西北	鱒ヶ沢蟹田線道路改良道路修正設計業務委託	(株) キタコン	
	西北	中村川広域河川改修設計業務委託	エイト技術(株)	
	上北	国道279号道路改良(南BP)函渠構造物修正設計業務委託	(株) コサカ技研	
	下北	薬研佐井線道路災害防除設計業務委託	エイト技術(株)	
	下北	国道338号道路災害防除測量・設計業務委託	(株) 開発技研	
土木 (県外)	東青	駒込ダム本体修正外設計業務委託	日本工営(株)	
	東青	3・4・2号西滝新城線道路改築三次元マップ作成業務委託	ジオ・サーチ(株)	
	中南	国道102号外トンネル補修(温湯トンネル外)設計業務委託	(株) 建設技術研究所	7
	中南	堰口沢総合流域防災砂防(流木対策)設計業務委託	砂防エンジニアリング(株)	
	三八	八戸港改修(統合補助)河原木2号栈橋(改良)調査設計業務委託	日本工営(株)	
	西北	国道339号外道路防災点検業務委託	(株) 復建技術コンサルタント	
	西北	国道101号道路維持測量・調査・設計業務委託	日本工営(株)	
	上北	中ノ渡十和田線橋梁架替(大正橋)詳細設計業務委託	大日本ダイヤコンサルタント(株)	
	上北	七戸川総合流域防災(加速化対策)調査業務委託	応用地質(株)	
	下北	国道279号道路改良トンネル詳細設計業務委託	大日本ダイヤコンサルタント(株)	
下北	小松野川(1号堰堤)大規模更新砂防設計業務委託	(株) 建設技術研究所		
地質 調査	東青	駒込ダム地質調査業務委託	(有) 三陽技研	
	中南	岩崎西目屋弘前線災害防除地質調査業務委託	日本工営(株)	9
	上北	野辺地港海岸野辺地地区耐震対策地質調査業務委託	(株) 小川ボーリング建設工業	
	下北	国道279号道路改良地質調査業務委託	(株) キタコン	
補償	三八	八戸環状線道路改良裁決申請図書等作成業務委託	(株) みちのく計画	
	上北	高瀬川(七戸川)大規模特定河川改修補償説明業務委託	(株) みちのく計画	13
建築	(該当なし)			

県土整備部長表彰

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備部長表彰

業務名	遠部・久吉ダム堆砂測量業務委託		
受注者名	株式会社 キタコン		
業務箇所	平川市碓ヶ関遠部外地内	請負金額	6,380,000円
履行期間	令和4年9月15日～令和5年2月10日	成績評定点	87点
完成年月日	令和5年2月10日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
管理技術者	藤田 欣裕	総括調査員	宮下 義史
業務概要	遠部ダムと久吉ダムの堆砂測量及び遠部ダム監査廊の縦断測量	主任調査員	三浦 武寿
		調査員	山下 澄晴

推薦理由

- 久吉ダムの深浅測量は、GNSSソナー搭載自律航行無人ボート(RC-C3)により、シングルビーム測量を行い、人員の削減・安全性の向上・観測精度向上(測線方向を座標管理して自律航行)・作業効率・環境影響の低減を図った。
 - 堆砂量に影響する距離と高さの精度が重要なため、社内基準を規定の1/2に設定し厳しく管理した。
 - 作業の安全性を考慮し熊対策や伐採を行った結果、作業効率や観測精度の向上につながった。
 - UAVで観測地点の調査、また業務区間のパトロールを実施し、ダム湖の形状や通路状況を詳細に把握し危険箇所をとりまとめ報告を行った。
- 以上の特筆すべき技術提案や創意工夫に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦する。

写真・図面等

- ▶GNSSソナー搭載無人ボート(RC-C3)に座標を設定して、自律航行させて、測線方向のずれ等を防ぎ、測量精度向上を図った。
- ▶伐採作業は「刈払機取扱作業従事者安全衛生教育講習会」受講者が行った。

- ▶熊対策に使用した爆竹は「動物駆除用煙火消費保安講習会」受講者が行った。
- ▶UAV、現地パトロールで把握した状況をとりまとめ報告した。



写真1 無人ボート(RC-C3)

写真2 伐採作業状況
(作業前ミーティング)

写真3 熊対策道具



写真4 パトロール報告

受賞コメント

このたびは、「県土整備部長表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様に心より感謝申し上げます。この業務は、遠部ダムと久吉ダムの堆砂測量を行ったものです。

当社は、半世紀にわたる歩みの中で、幾多の経験を積み重ね、『技術と品質』に磨きをかけてまいりました。これからも、新たな時代のニーズに応えるとともに、さらに技術の研鑽を積み重ね、地域社会に貢献できるよう尽力していく所存です。

今後も、皆様方の一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願い致します。

代表取締役社長
佐藤 和昭管理技術者
藤田 欣裕

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務名 遠部・久吉ダム堆砂測量業務委託

受注者名 株式会社 キタコン

推薦業務及び受注者の概要

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- ・受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和4年7月6日以降に受けた、または受ける予定がある
- ・その他表彰にふさわしくない事象がある

その他説明資料

深淺測量作業方法

GNSSと音響測深機を装備したリモコンボートで水深と距離を測定し、効率的に地形データを取得した。

メカニズム

- ・200kHzの音波により測深し、GPSで位置を計測。
- ・取得した水深データと位置データはボートから地上局に無線で送信(通信半径500m)。
- ・ノートPCでデータを収録し、潮位補正と音速度補正を加えて、位置情報を持った水深データに変換。

特長

- ・遠隔操作で安心:乗船しないので座礁転覆や転落の危険がない。通信異常時の場合船体は自動回帰する。
- ・易しい搬入出:ボートの規格は幅25cm・長さ106cm・11kgと小型で、一人でも持ち運び可能。
- ・クリーン性能:電動モーターのため排煙、油流出がなく、低騒音。
- ・優れた経済性:作業制約が少なく、コスト縮減と工期短縮を実現。

(測深範囲0.5m~80m 操船可能範囲800m 流速2m/s以下 波高1m)

結果

- ・人員の削減、作業効率、安全性の向上、観測精度向上、環境影響の低減を図ることができた。



写真5 測量機材



写真6 作業状況

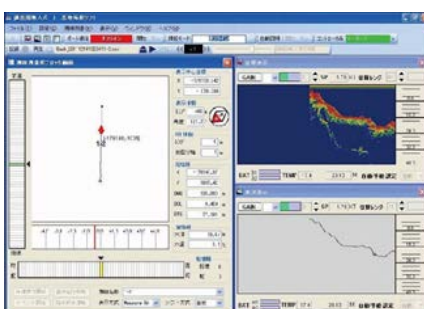


写真7 データ処理例(観測中の画面)

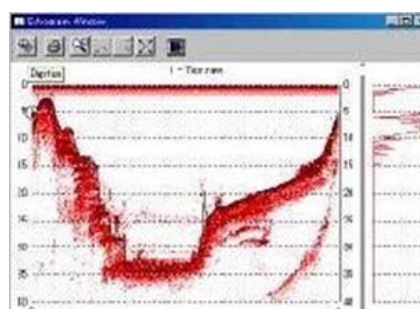


写真8 データ処理例(観測後の画面)

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

業務名	三厩停車場竜飛崎線橋梁補修（釜泊沢橋）設計業務委託		
受注者名	株式会社 キタコン		
業務箇所	東津軽郡外ヶ浜町字三厩釜泊 地内	請負金額	40,062,000円
履行期間	令和4年4月5日～令和5年3月24日	成績評定点	85点
完成年月日	令和5年3月24日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
管理技術者	岩崎 隆	総括調査員	若松 寛
業務概要	橋梁補修設計 N = 1 式	主任調査員	工藤 一彦
		調査員	坂上 理紗子

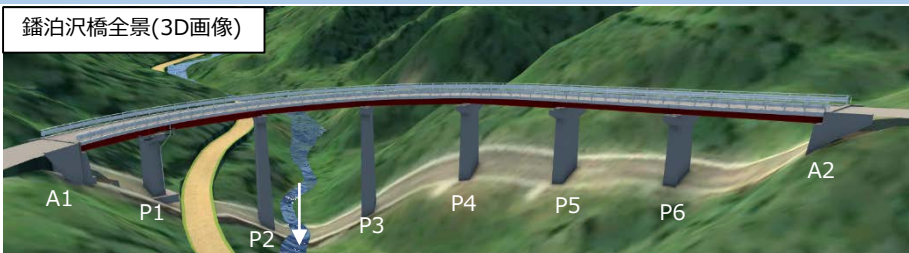
推薦理由

本業務は、一般県道三厩停車場竜飛崎線に架橋されている「釜泊沢橋」の橋脚耐震補強設計(6基)と落橋防止装置設計を実施したものである。本橋は、青函トンネルの工事用道路として鉄道建設公団で建設し竣工図が残されていない。そのため動的解析による耐震補強設計で特に重要な橋脚高さ、鉄筋の段落とし位置を把握するため、詳細な調査を提案・実施している。

坂路の確保が困難なP3橋脚は、橋面からクレーンでバックホウを橋下に吊り降りしフーチングを直接確認した。また、急斜面上に設置されたP4～P6橋脚は、掘削ヤードの確保が困難なため、ボーリング調査によりフーチング上面位置をコアで確認している。さらに、設計上重要な鉄筋段落し位置は、高所での鉄筋探査が必要となることから、ロープアクセスにより段落し位置を確認するなど、耐震補強設計の精度向上を図るとともに施工時の手戻り防止に努めている。

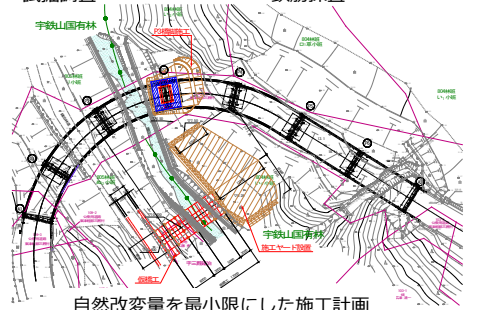
また、架橋位置付近は国有林となっており、樹木の伐採を最小限とする必要がある。そこで、河川沿いの狭小スペースを有効活用した施工ヤードを計画し、自然改変量を抑制した急斜面上の柱補強計画を提案している。以上「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

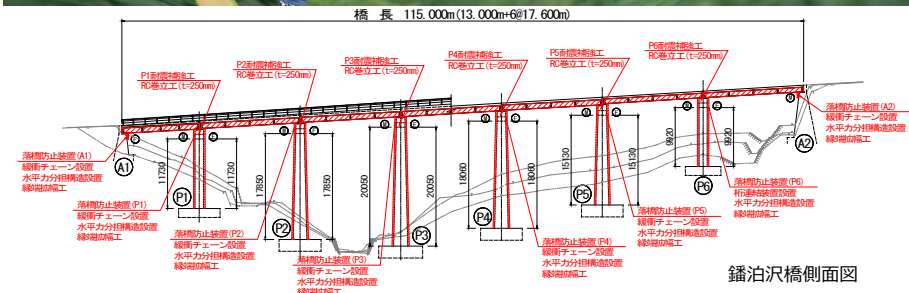


斜面上橋脚のボーリング
試掘調査

ロープアクセスによる
鉄筋探査



自然改変量を最小限にした施工計画



釜泊沢橋側面図

受賞コメント

このたびは、「県土整備部長表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様に関心より感謝申し上げます。

本業務は、耐震補強設計の精度向上および施工時の手戻り防止を図るため、各種調査を提案・実施させて頂き、橋脚高さや鉄筋の段落とし位置を把握しました。また、狭小スペースの有効利用により自然改変量を抑制した施工計画の立案を行った業務です。

本日の表彰を糧に、今後も技術の研鑽を積み重ね、「安全安心な活力ある地域社会づくり」の一助となれるように努力して参ります。

引き続きのご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長
佐藤 和昭



管理技術者
岩崎 隆

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務名	三厩停車場竜飛崎線橋梁補修（釜泊沢橋）設計業務委託
受注者名	株式会社 キタコン

推薦業務及び受注者の概要

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和4年7月6日以降に受けた、または受ける予定がある
- その他表彰にふさわしくない事象がある

その他説明資料

・主たる技術提案①【橋脚高さの調査】

動的解析による耐震補強設計において重要な橋脚高さ調査を実施している。P1、P2橋脚は、林道からバックホウにて試掘し、高さを確認している。坂路の確保が困難なP3橋脚は、橋面からクレーンでバックホウを橋下に吊り降ろしフーチングを確認している。また、急斜面上に設置されたP4～P6橋脚は、掘削ヤードの確保が困難なため、ボーリング調査によりフーチング上面位置を採取コアで確認し耐震補強設計に反映している。それにより橋脚補強設計の精度向上を図るとともに施工時の手戻り防止に努めている。



P1橋脚試掘状況



クレーンによる掘削機械の吊降し



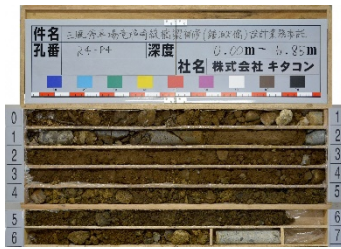
P3橋脚試掘状況



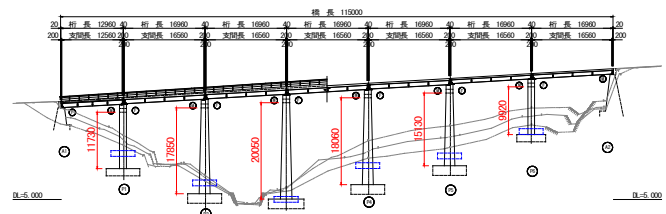
P3橋脚フーチング上面確認



ボーリングによるP4橋脚試掘状況



試掘調査コア状況



※青線は過年度補修設計時のフーチング推定位置
試掘後の橋脚高

・主たる技術提案②【段落し位置の調査】

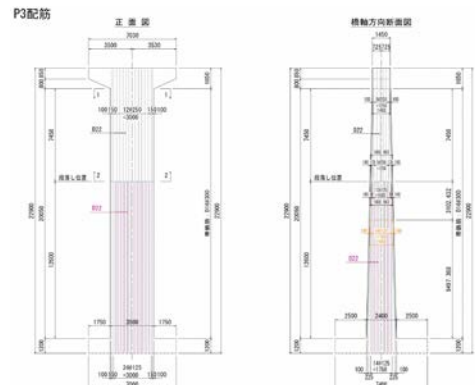
設計上重要な鉄筋段落し位置は、橋梁点検車や梯子を利用しての調査が困難であったため、ロープアクセスによる高所での鉄筋探査を行い、段落とし位置を確認している。



P4橋脚ロープアクセスによる鉄筋探査



P5橋脚ロープアクセスによる鉄筋探査



段落し調査結果

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

業務名	国道102号外トンネル補修（温湯トンネル外）設計業務委託		
受注者名	株式会社 建設技術研究所		
業務箇所	黒石市大字温湯外地内	請負金額	10,657,892円
履行期間	令和4年9月6日～令和5年3月24日	成績評定点	86点
完成年月日	令和5年3月8日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
管理技術者	禿 和英	総括調査員	楠美 誠
業務概要	温湯トンネル含む合計5本のトンネル補修設計業務	主任調査員	長尾 紀幸
		調査員	小笠原 美教

推薦理由

本業務は、中南地域整備部が管理する温湯トンネル外合計5本のトンネルについて、定期点検結果を基に、利用者被害が発生する恐れのある変状に対して適切な対策工を立案したものである。

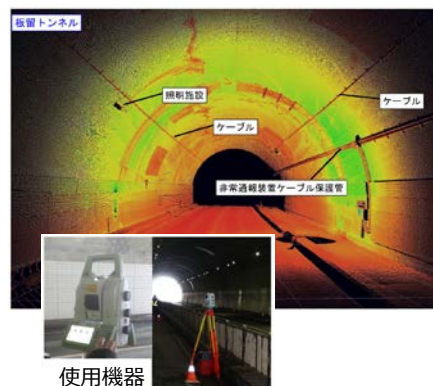
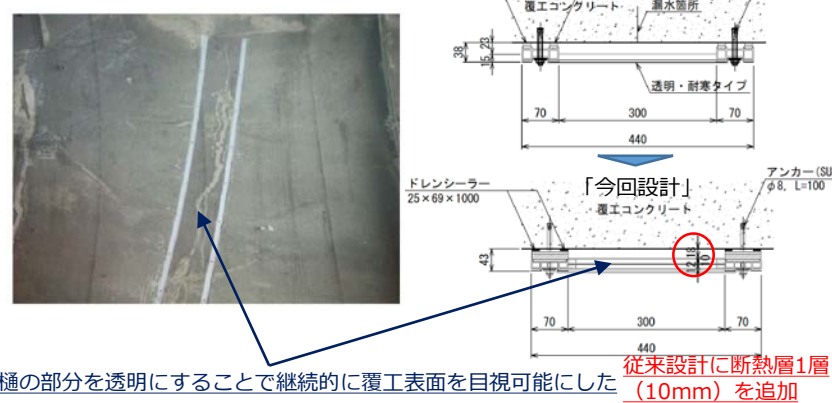
業務の実施にあたり受注者は、定期点検で確認されている変状だけでなく、通常の現地踏査に加え、冬季現地踏査を提案・実施し、新たに確認された氷柱等についても対策の提案を行った。現地で既設の導水樋の一部に、氷結が原因と考えられる変形や破損により、機能が損なわれているものが確認されたため、従来の設計条件を見直し、過去の気象データも踏まえて、現場条件に適した導水樋の設計提案を行った。また、今後の維持管理に配慮し、トンネル覆工を継続的に目視できる「透明タイプの導水樋」の設置を提案した。

以上、「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦する。

写真・図面等

- 従来設計よりも断熱層（空気の層）の厚さを10mm増加させ、氷結による破損防止とした。

- 3Dレーザースキャナによりトンネル断面の計測を提案・実施し、トンネル附属物と対策工の干渉を確認することで、施工時における手戻り防止を図った。



受賞コメント

この度、県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。ご指導を頂きました中南地域県民局地域整備部の調査職員の皆様並びに関係職員の方々に厚く御礼申し上げます。

今後、トンネルをはじめとした道路構造物の老朽化が急速に進行し、補修や更新の増加が想定されています。このような状況下において、本業務は、過年度点検において措置が必要なトンネルに対して現場条件や気象条件を精査するとともに今後の維持管理にも配慮した補修設計を実施したものです。

この受賞を励みに、これからもなお一層の研鑽を重ね、安全で潤いのある豊かな社会づくりに貢献できるよう頑張りたいと思いますので、今後のご指導のほどよろしくお願いいたします。



代表取締役社長
中村 哲己



管理技術者
禿 和英

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務名

国道102号外トンネル補修（温湯トンネル外）設計業務委託

受注者名

株式会社 建設技術研究所

推薦業務及び受注者の概要

以下の欠格要件について

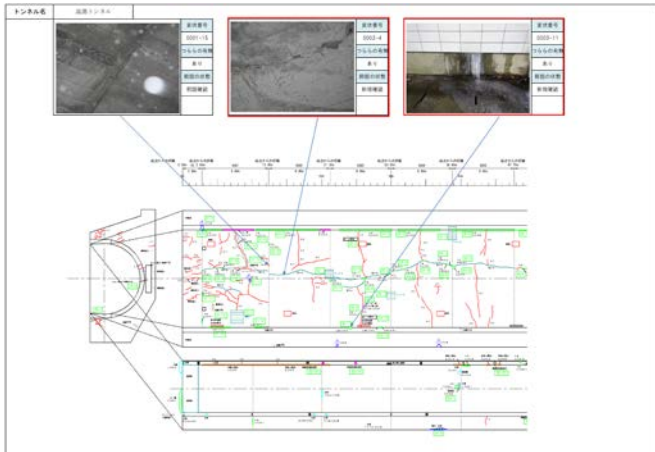
■該当しない □該当する

- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和4年7月6日以降に受けた、または受ける予定がある
- その他表彰にふさわしくない事象がある

その他説明資料

冬期現地踏査

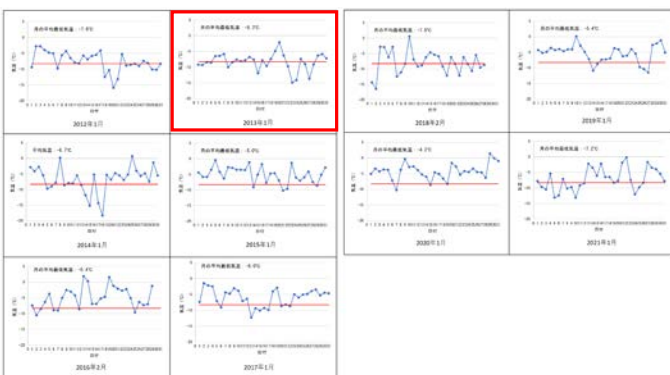
- 冬期現地踏査結果から、氷柱、側氷の発生位置の確認を行い対策工の位置を決定した。
- 既設導水樋に、氷結が原因と推定される変形・破損を確認した為、従来の設計条件を見直した。



技術提案

- 現地にて、既設導水樋の破損・変形が確認されたため、気象データの整理を行った。整理結果より、設計条件を設定し設計を行ったことで、従来の設計よりも断熱層を厚くすることが必要と判断された。

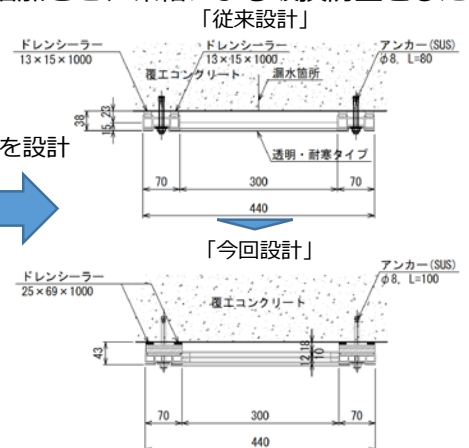
最低気温 (2014年1月観測)	-18.3℃	-
月の平均最低気温 (2013年1月観測)	-8.3℃	設計採用値
月の平均気温 (2012年1月観測)	-4.0℃	-



条件を基に樋を設計



従来の設計よりも断熱層の厚さを10mm増加させ、凍結による破損防止とした。



従来設計に断熱層1層（10mm）を追加

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

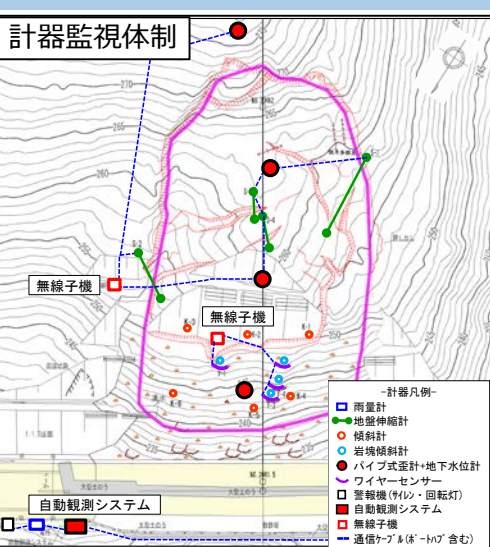
業務名	岩崎西目屋弘前線災害防除地質調査業務委託		
受注者名	日本工営株式会社		
業務箇所	中津軽郡 西目屋村 大字砂子瀬地内	請負金額	43,142,000円
履行期間	令和4年4月13日～令和5年3月27日	成績評定点	87点
完成年月日	令和5年3月8日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
管理技術者	井上 剛	総括調査員	楠美 誠
業務概要	地すべり調査、解析、設計 1式 検討委員会運営補助 1式	主任調査員	長尾 紀幸
		調査員	斎藤 敦厚

推薦理由

本業務は、西目屋村周辺の重要な生活・観光道路である岩崎西目屋弘前線で発生した地すべりについて、測量、地質調査、解析、対策工検討を行った業務である。通行止め道路の早期解放のため、迅速な調査・解析を行うと共に、斜面全体の変動をリアルタイムで監視する観測体制を構築した。管理基準値超過時や5～8月に頻発した豪雨時には、地域県民局と連携した機動的な現地確認・的確な安定性評価を行い、道路規制時間の最小化に大きく寄与した。運営補助として参画した土砂崩落対策検討委員会では、調査解析結果を分かり易く整理するとともに現地状況等の詳細な説明補助を実施した。速やかな道路解放に向けた監視体制追加等の助言に対して迅速に対応し、事業全体の円滑な進捗に寄与した。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



8月豪雨時の現地確認状況



委員会での現地説明状況



委員会でのボーリングコア説明状況



委員会実施状況



受賞コメント

このたびは「青森県県土整備部優良建設関連業務表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。業務を進めるにあたり、ご指導・ご協力をいただきました関係各位に心より御礼を申し上げます。

弊社の理念は「誠意をもってことにあたり、技術を軸に社会に貢献する。」です。本業務は災害復旧が目的でしたが、この理念通りに取り組んできたところ、思いもよらずこのような身に余る評価を頂戴し大変光栄に感じています。また、早期復旧により地域観光が賑わいに溢れることを願っています。今後とも県土の発展に一層貢献できるよう、さらなる技術研鑽・品質向上に努めて参ります。

青森事務所長
井上 宏管理技術者
井上 剛

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務名

岩崎西目屋弘前線災害防除地質調査業務委託

受注者名

日本工営株式会社

推薦業務及び受注者の概要

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和4年7月6日以降に受けた、または受ける予定がある
- その他表彰にふさわしくない事象がある

その他説明資料

機動的な現地確認・的確な安定性評価

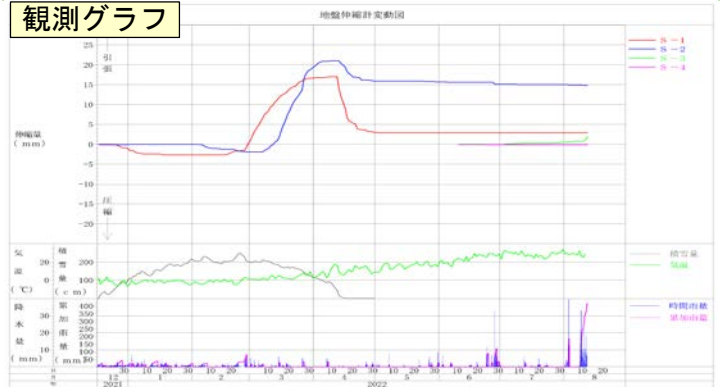
緊急現地確認対応表

現地確認の理由

No.	日付	理由
1	6月25日	6/24の連続雨量80mm超過による通行止め後の解除判断
2	7月1日	6/28-30の連続雨量80mm超過による通行止め後の解除判断
3	7月29日	7/28の岩塊傾斜計N01の警報による通行止め後の解除判断
4	8月4日	8/3の連続雨量80mm超過による通行止め後の解除判断
5	8月12日	8/9から連続80mm超過による通行止め後の解除判断
6	8月17日	8/16の連続雨量80mm超過による通行止め後の解除判断
7	9月1日	事前通行止め時(基準超過はなし)の解除判断
8	9月28日	9/20の岩塊傾斜計N01の警報による現地確認
9	10月5日	10/4の連続雨量80mm超過による通行止め後の解除判断

豪雨等による道路通行止め措置時は、迅速に現地確認を行い、斜面状況と地すべりの安定性について踏査地写真と観測グラフを用いて定量的かつ分かりやすく報告した。

観測グラフ



安定性評価

- S-2で8/9に0.1mm(圧縮)の変動あり。軽微かつ圧縮変動であるため地すべり変動ではないと考えられる。
- S-3で8/4に0.1mm(引張)、8/6に0.1mm(引張)、8/10に0.1mm(引張)、8/11に0.2mm(引張)、8/12に0.8mm(引張)の変動あり。8/4、8/6の引張は雨量と相関性がないが、8/10～12までの引張変動は雨量と相関性がある。一定の方向への累積傾向が認められるが、歪計や傾斜計等に変動がなく、亀裂周辺の局所的な変動と推察される。今後の変動に注視する。

現地写真



地域県民局との連携

ASPIによる写真と結果の共有

ASPIによる写真と結果の共有画面のスクリーンショット。画面には、共有された写真のリストが表示されており、写真のサムネイル、撮影日時、撮影者などの情報が確認できます。

一般車両の通行開始後は、斜面の定点写真を毎日整理・比較し、異常有無を報告した。撮影写真と評価の報告には、ASPを用いた共有を提案・実施し、多数の事業関係者へ効果的かつ効率的に提供した。

写真比較



令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

業務名	高瀬川（七戸川）大規模特定河川改修補償説明業務委託		
受注者名	株式会社みちのく計画		
業務箇所	上北郡東北町大字大浦 地内	請負金額	3,102,000円
履行期間	令和4年9月8日～令和5年2月28日	成績評定点	83点
完成年月日	令和5年2月28日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
管理技術者	小笠原 慎一郎	総括調査員	宮崎 清一
業務概要	補償説明 1式	主任調査員	小向 良
		調査員	塩崎 広規

推薦理由

本業務は、高瀬川（七戸川）大規模特定河川改修工事に伴い土地の買収が必要となった対象者に対し、補償内容等についての説明を行うものである。

補償説明の対象者数は、管内で過去に行った補償説明業務委託の中で最多となる8名（相続関係人を含む。）であり、事業用地の取得推進に貢献した。

また、受注者は、契約内容や課税制度に関する説明を適切かつ丁寧に行い、対象者との信頼関係の構築に努め、補償説明後の起業者と対象者との契約を円滑に進めることに貢献した。

以上、その他、他の模範となると認められるものに該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度、青森県県土整備部長表彰の名誉を賜りましたのは、説明の詳しい資料の提供、夜間での補償説明の方法及び課税制度に関する説明等について、ご指導いただきました調査員はじめ多くの関係者の力添えのおかげであり心から感謝申し上げます。

この賞を励みに当社の目標である「品格と品質の向上」を目指してさらに努力して参ります。今後とも関係各位の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
間山 昭



管理技術者
小笠原 慎一郎

